

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376400228
事業所名	グループホーム 長篠の家

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	区長の計らいで市の広報や社協便りも配布され、各種行事に参加している。小学校のボランティア・高校の実習を受け入れている。近隣での見守り体制を考え、コンビニ・JA・GA等に協力をお願いしている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	ホームからは、「ソファ・タオル」が必要となるので不用品の寄付のお願い、利用者の見守り隊のお願い等をし、利用者からは行事計画を分かりやすい場所に掲示して欲しい等、双方向の有意義な発言が出ている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	会議には包括が必ず出席している。館長は議事内容を市担当者に説明し、受付印を受けた議事録を出席者に配布している。市担当者はホームの状況を良く理解しており、適宜アドバイスを頂いている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	毎週見える家族には職員が状況を説明し、家族の意向・思いを伺っている。遠方(東京・名古屋)の家族にはホーム便りでホーム全体の動きを伝え、さらに「個人情報発信」により、利用者の日常生活を伝えている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。